

# 西紀中地区里づくり振興会

みんなが生きいき輝く里づくり

## 1. 西紀中地区の概況

### 位置・交通

- ・篠山市の西部に位置し、宮田川の谷筋に細長く(約10Km)開けた地域
- ・主要道路(県道97号)には、路線バス(JR篠山口方面<6往復/日>、西紀支所から篠山市街方面<5往復/日>)が運行しているが、バス停まで遠いところでは2Km以上あり、高齢者等には利用しにくい。

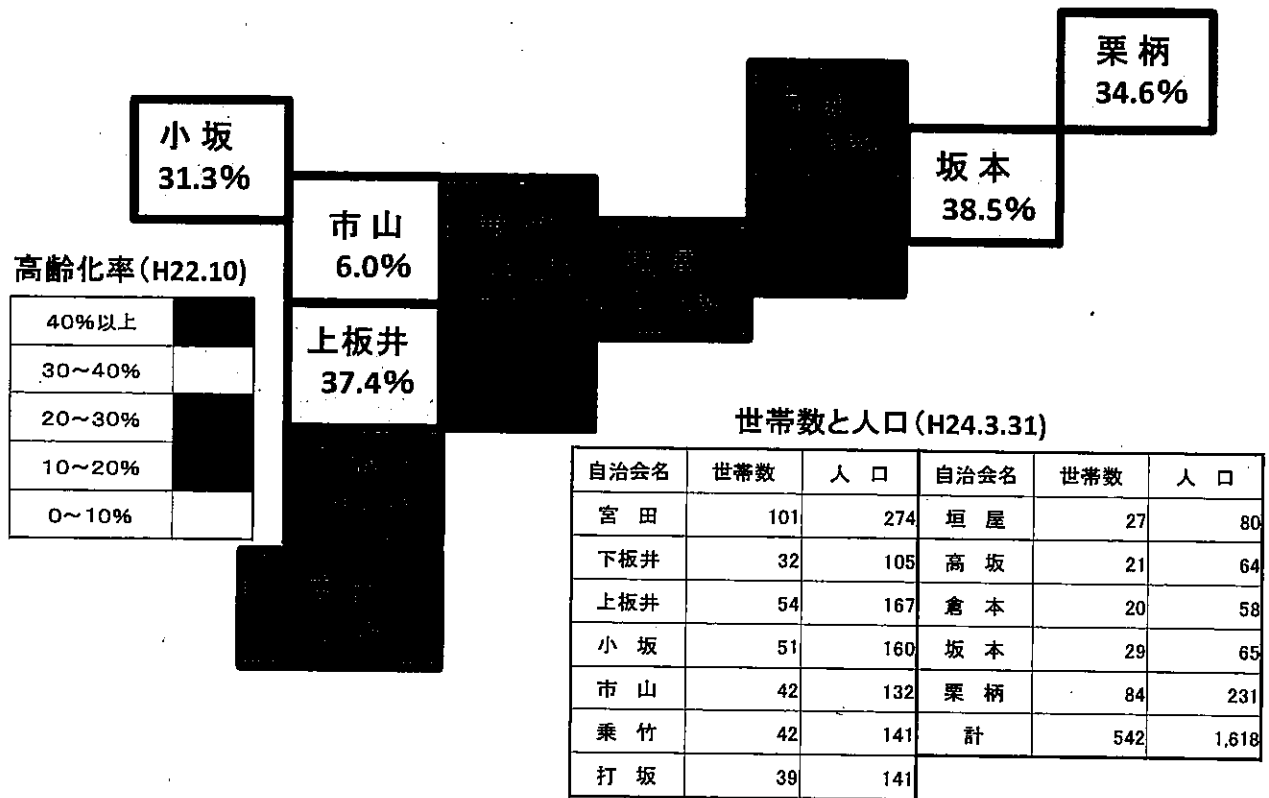
### 歴史・文化

- ・寺ヶ谷遺跡、箱塚古墳群、上板井古墳群の遺跡や光照寺石造宝塔印塔、佐中峠、鏡峠、阿弥陀淵、倶梨伽羅不動明王、愛染窟等多くの史跡がある。

### 生活施設等

- ・支所、郵便局、農協、小学校、保育園等主な公共施設は、地区の南西地域に集積している。
- ・生活面では、地域内に歯科医以外の医療機関なく、食料品等の店も地域の南端

## 2. 人口と高齢化率



## 3. 西紀中地区里づくり振興会の経緯

- ・平成3年12月3日 西紀中地区里づくり振興会発足
- ・平成19年7月20日 まちづくり協議会設立準備委員会を立ち上げ
- ・平成19年11月4日 道で元気コンペ「第一回とろろ街道炎のまつり」開催
- ・平成19年12月6日 西紀中地区里づくり振興会をまちづくり協議会へと  
発展・改編
- ・平成20年9月25日 県民交流広場事業
- ・平成21年3月20日 拠点施設「げんき・げんきハウス」開館

## 4. 西紀中地区里づくり振興会の組織

- 会長
  - 副会長
  - 会計
  - 事務局長
  - 監事(2名)
- <部会>
- 安心・安全部会(24名)
  - とろろ街道部会(24名)
  - コミュニティー部会(20名)

※構成団体は19団体68名(発足時23団体71名)

# 平成24年度事業計画

## 安心・安全部会(みんなが安全で安心なまちづくり)

### (1)高齢者等の生活支援

- ①高齢者等送迎サービス
- ②みんなで歌おう

### (2)防犯・防災まちづくり

- ①子どもの見守り
  - ・登下校の声掛け
  - ・集団下校時の付き添い
- ②防犯研修等
  - ・防犯研修(2回/年)
  - ・防犯ニュースの発行

### ③防災訓練

- ・小学校との合同訓練
- ・自治会単位の防災訓練支援

## とろろ街道部会(美しい景観と特産物を活かした活性化)

### (1)環境美化活動

- ①桜回廊維持管理
  - ・各自治会に委託
- ②景観植物維持管理(彼岸花・スイセン・サルビア)
  - ・草刈り等

### (2)地域の資源を活かしたまちづくり

- ①炎のまつり(山の芋のつる燃やし)
- ②化石を活かした街づくり
- ③野菜教室(2回/年)

### (3)小学校支援

小学校の農園・運動場等の草刈り

(1)サロンの開設

- ①喫茶風交流サロン(月～金 10:00～16:00)
- ②囲碁サロン(毎月15日)

(2)各種講座の開設

- ①パソコン教室(2回/月・3コース)
- ②地域の歴史講座(2回/年)
- ③健康講座(介護支援)
- ④折り紙教室

(3)帰ろう住もう運動

- ①アンケートの集約・検討
- ②フォーラムの開催

(4)世代間の交流

- ①世代間交流グランドゴルフ大会
- ②小学校運動会参加
- ③小学校での料理教室(グランマ)

# 高齢者等外出支援

## ●アンケート結果

高齢者世帯の生活実態(交通手段)

ボランティア送迎に対する意向調査

## ●平成 23 年度けんき号乗車状況

問1 あなたの性別をおしえて下さい。

男 (113)      女 (138)

問2 あなたの年齢はおいくつですか。

60歳代 (12)      70歳代 (132)      80歳代 (92)      90歳以上 (15)

問3 あなたのお住まいはどちらですか。

宮田 (52)      上板井 (30)      下板井 (15)      小坂 (36)      乗竹 (10)      市山 (5)

打坂 (13)      垣屋 (13)      高坂 (4)      倉本 (12)      坂本 (8)      栗柄 (53)

問4 あなたの世帯の形態を教えてください。

一人暮らし (31)      夫婦のみ (69)      家族と同居 (148)

その他 (2)      無回答 (1)

問5 あなたは月何回ぐらい外出されますか。

週2回以上 (131)      週1回程度 (68)      月1回程度 (36)      ほとんど外出しない (11)

無回答 (5)

問6 外出先について教えてください。(いくつでも○を)

通院 (192)      買い物 (165)      趣味や習い事 (67)      その他 (39)

問7 外出時の交通手段について教えてください。

自分で運転する (127)      家族に頼っている (50)      タクシーを利用 (10)

バスを利用 (29)      近所の知り合いに頼む (8)      徒歩や自転車 (26)

その他 (14)

<問7で 1 自分で運転すると回答された方のみ>

問8 運転ができなくなった時は、どうされますか。

家族に頼る (76) タクシーを利用 (13) バスを利用 (22)

近所の知り合いに頼む (4) 徒歩や自転車 (16) その他 (10)

無回答 (6)

### ボランティア送迎に対する意向調査集約

問1 西紀中地区里づくり振興会 (安全・安心部会) でボランティア送迎 (通院・買い物等) を計画をすすめることについて。

取り組んでほしい (175) 必要ない (12) わからない (関心がない) (39)

その他 (8) 無回答 (18)

問2 ボランティア送迎の時間帯について

8時~9時台 (55) 10時~11時台 (91) 13時~14時台 (25)

その他の時間帯 (19) 無回答 (61)

問3 ボランティア送迎の頻度 (回数) について

週2回程度 (57) 週1回程度 (66) 月2回程度 (45) 月1回程度 (20)

無回答 (63)

問4 ボランティア送迎の実施が決まればあなたのご利用の意向はどうか。

ぜひ利用したい (68) 今は自分で運転するが、いずれ利用したい (62)

利用は考えない (13) わからない (34) その他 (14) 無回答 (19)

# その他の回答

○あなたの世帯の形態を教えてください。

- ・他地区に暮らす息子達が週1回帰る。

○外出時の交通手段について教えてください。

- ・役所、金融機関等平日でないためなので、週末に帰ってくれても用件が出来ないので困る。
- ・黒豆タクシーを利用（4件）
- ・1人で行く時はバイクで買い物は家族と
- ・子供、兄弟に運転してもらう。
- ・介護が必要なため家族の車で
- ・妻の弟を頼りにしている。
- ・福祉バス（バス代金が高くなりました。 1,000円）
- ・家族が帰ってきた時に乗せてもらって用事を済ます。[篠山方面他]
- ・篠山市から出ている巡回バス？ こちら方面にも回っていただく事はできないでしょうか。  
（定期バスがあり便利かと思われませんが、時間帯が少ないです）
- ・趣味や習い事の時は友人の車
- ・夫も高齢なので半分ぐらいはバスを利用

○運転が出来なくなった時は、どうされますか（問7で、自分で運転すると回答された方のみ）

- ・今の時点では考えていない。（3人）
- ・宮田まで歩く（打坂）
- ・子供の所に行くかも？（地域により不便さがあるとき家を離れる人がいる）
- ・黒豆タクシーを利用

○西紀中地区里づくり振興会（安心・安心部会）でボランティア送迎（通院・買い物等）の計画をすすめることについて。

- ・今はバス券を利用しているので、すぐの必要は考えていない。
- ・実行面では色々問題があり、現状ではむづかしいのでは！
- ・料金はどうなるのですか？
- ・妻の病状によって変化する。
- ・連絡先等の設置（出来るだけ自立したい）
- ・よい計画ですが現在考えていない。
- ・既設の市バスの方法を再度考え直すべき！
- ・現行のハートランの運行を朝夕だけでは昼間の移動が不便、同場所通行を3回にする。
- ・地区だけでの取り組みは責任問題等の問題あり。

○ボランティア送迎の時間帯について

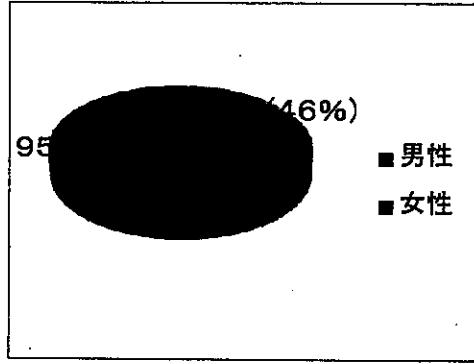
- ・その時にならないと解らない。
- ・病院の混みようで10時~12時など
- ・用事のある時に送迎してほしい。
- ・通院時間帯
- ・用件による。
- ・期待する時間にボランティアの人が確保出来るかどうか。
- ・本人の指定時間にしてほしい。

○ボランティア送迎の実施が決まればあなたのご利用の意向はどうか。

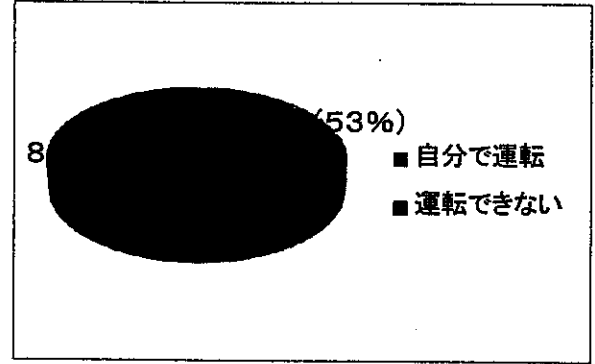
- ・私は手押車を使わなければ歩けないので家族の世話にならねばでかけられません。
- ・自分、家族が運転できなくなれば、送迎を期待すると思います。
- ・病院通院を家族が仕事など都合がつかない時利用したい。
- ・今は家族送迎してもらっているが、いずれは利用したい。
- 家族がいない時りようしたい。
- ・家族（息子）が出来の間は必要ないが、息子の長期不在のときに利用できればいいと思う。
- ・運転出来ても必要な時利用することもありうる。
- ・保険制度はどうあるべきか、ボランティアの負担が重くならないように！

◆ボランティア送迎を取り組んでほしい。 175人(69.7%)

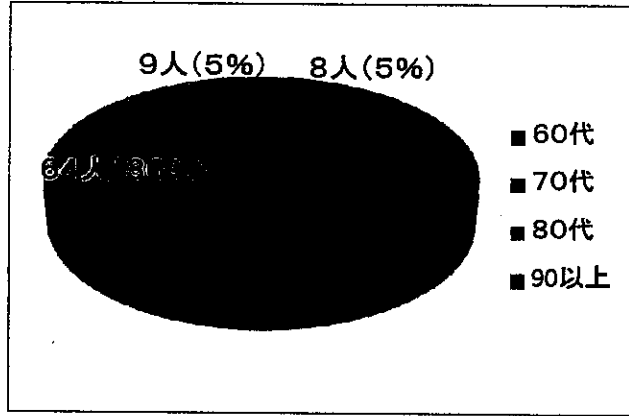
○男女別



○運転できる・できない

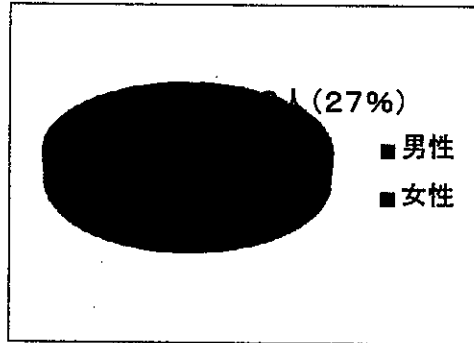


○年代別

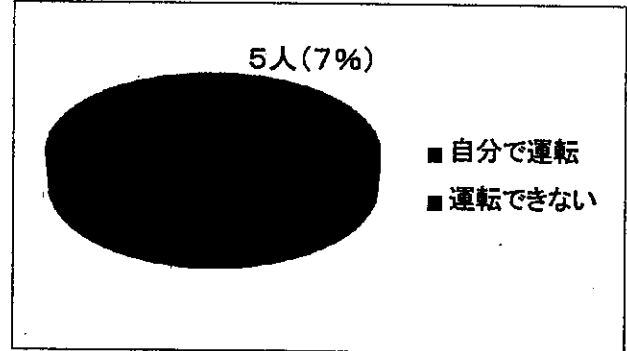


◆ボランティア送迎をぜひ利用したい。 68人(27.1%)

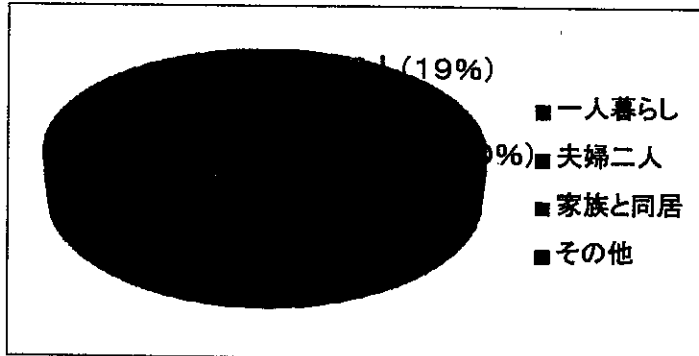
○男女別



○運転できる・できない



○世帯状況



その他: 1人(1%)



